

糸満市立西崎中学校

学校だより

令和5年12月1日（金）

発行者 宮里豊



自主 自律 貢献



教育目標

○頭をきたえ（知） 心をみがき（徳） 体をきたえる（体） 生徒の育成

「私たちみんなで創り上げた西中祭」R5



（舞台での素晴らしいパフォーマンスで観客を魅了する西中生）

令和5年11月11日（土）毎年恒例の「西中祭」を行いました。この行事は生徒会が企画から運営まですべてを手掛けたものです。今回、前半は各学級対抗のフォトコンテストでした。優秀作品には1位1-4、2位3-3、3位2-4が選ばれました。後半は体育館に移動して西中's ゴット タレントと題して舞台でのパフォーマンスが行われました。また、4年ぶりに PTA バザーも開催され大盛況でした。有意義で楽しいひとときをありがとうございました。

西崎プライド！「怒涛の2日間」11/6（月）・7日（火）



まずは、令和5年11月6日（月）午後3時に「糸満市長への表敬訪問」を行い、西中生の活躍状況を報告しました。表敬訪問をしたのは、渡具知哲太、具志真夢、玉城樹（野球）。小林桃子、喜久里野々花、吉田琴音、盛島侑奈（柔道）。平良奈々、平良優奈、上原一華（バドミントン）。浅見ゆり菜（陸上）です。當銘市長から「努力すること。継続することが大切です。みなさんの活躍を讃えます」と激励の言葉をいただきました。その後、市長執務室に入れてもらい個別に記念撮影をしてくださいました。子どもたちにとっては一生の思い出になることでしょう。



翌11月7日（火）午前には県教育長等学校訪問がありました。県教育長訪問選定の視点は「全国学調の結果が昨年度より大きく改善している中学校区で成果が見られる。または特色ある取組を行っている学校としています。成果につながっている先生方の頑張りを拝見させていただき、また具体的な取り組みもお聞きし他校へ紹介していけたら」との依頼があり引き受けました。同日午後には、島尻地区授業力アップ研究会（中学校数学）が開催されました。地区を代表して本校仲座千晃教諭が3年1組の生徒を対象に数学「相似な図形」の公開授業を行いました。その後、授業研究会が行われ文部科学省

「西崎プライドをもって、魅力ある学校づくり！」

11月24日（金）3年校外学習を実施しました。ねらいは「日頃お世話になっている地域への清掃活動を通して『地域へ愛される学校』をめざす。また、これからの進路実現に向けて学級・学年全体の意識を高める」ためです。本校初の取組です。地域の方からも激励の言葉をいただいたそうです。感謝です。

